

◎ 図工・美術部門

1 行事及び内容

(1) 研究委員会

- ① 第1回研究委員会 6月17日(木) 15:00～
 - ・ 本年度の事業計画・・・天草郡市文化展運営・くまもと子どもの美術展等
 - ・ 部門研修会について・・・期日、内容、講師、役割分担等
- ② 第2回研究委員会 2月18日(金) 15:00～
 - ・ 年間事業反省

(2) 図工・美術部門研修会

- ① 日時 令和3年12月27日(月) 14:00～16:30
- ② 会場 天草市立本町小学校
- ③ 参加者 19名
- ④ 日程 ア 受付(会議室)
イ 開会・会長あいさつ
ウ 講話及び実技研修「ICT機器を活用した授業づくり」
 - ・ 小学校図画工作(会議室)
講師：天草市立本町小学校 校長 野中 文雄
 - ・ 中学校美術(図書室)
講師：苓北町立苓北中学校 教諭 坂本 進
 - ・ 小中合同(会議室)
講師：(株)日本文教出版 東京本社編集部 図画工作担当
部長代理 樋野 行平 氏
- エ 閉会

(3) 天草郡市文化展への協力

- ① 郡市審査 10月25日(月) 9:00～16:45
- ② 会場設営、作品展示 10月29日(金) 14:00～16:45
- ③ 撤去作業 11月 4日(木) 9:30～12:00

(4) くまもと・子どもの美術展への出品

- 本年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、作品展示は中止となったが、県本部より、賞状は配付するので、各部会での審査は実施してほしいとのことだったので、文化展の審査の際に併せて実施した。

(5) 第62回熊本県図画工作・美術教育研究大会(山鹿・菊池・阿蘇大会)への協力

- オンラインによる開催のため、参加を呼びかけた。

2 本年度の反省と来年度への課題

- (1) 郡市文化展は、会場を2会場にする等、感染対策を十分に行って実施することができた。
審査に関しては、これまでの反省等を生かして準備を行い、審査と作品評書きを効率的に進めることができた。会場設営、作品展示、撤去もスタッフの協力により滞りなくできた。
- (2) 小中合同の研修会は、ICT機器を活用した授業づくりについて、前半は研究委員が講師となって研修を実施し、後半は日本文教出版の樋野行平氏による講話及び実技研修を実施した。タブレット等を活用した様々な学習活動を紹介していただき、大変参考になった。